

**IT インフラの延命をサポートする「ベアケア」で  
CentOS 8 の救済サービスを提供開始****～～CentOS からの移行支援および最長 2032 年 1 月までの長期サポートを提供～～**

株式会社リンク（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田元治）は、古いシステムや IT インフラの技術的な延命をサポートする「ベアケア」において、開発元によるメンテナンスが 2021 年 12 月 31 日に終了する CentOS Linux 8（以下 CentOS 8）の救済サービスを、本日より提供します。

ベアケアは、老朽化したシステム・IT インフラの障害リスクや、セキュリティリスクなどを軽減するサービスです。メーカーサポートが切れてしまった OS や、サーバ・ネットワーク機器などに対する第三者保守を提供するほか、セキュリティ対策ソリューションの導入・運用、クラウドサービスへのリプレイスなど、ユーザの状況・要望に応じて幅広い選択肢を提案します。

CentOS は、企業向けの有償 OS である Red Hat Enterprise Linux (RHEL) と高い互換性を持つディストリビューション（※）であり、RHEL と同等の機能が無償で利用できることから企業向けサーバ OS として広く普及しています。しかし、2020 年末に開発元の CentOS Project が、CentOS 8 を最後に RHEL クローンとしての CentOS リリースを終了し、CentOS 8 のメンテナンスサポートも 2021 年 12 月 31 日をもって終了することを発表しました。CentOS 8 は当初 2029 年 5 月 31 日までのサポートが予定されていたため、突然の方針変更によりユーザは新たな OS への移行を迫られています。

※ ディストリビューション：Linux 系 OS を利用するための一連のツールやソフトウェアをひとまとめにした配布・導入パッケージのこと

この度リリースする「CentOS 8 救済サービス」は、サイバートラストが提供する国産 Linux ディストリビューションである「MIRACLE LINUX」の有償サポートを月極で提供するものです。MIRACLE LINUX は、CentOS と同様に RHEL クローンの Linux ディストリビューションのため、現在 CentOS 8 を利用中のユーザでも違和感なく利用可能です。すでに CentOS 8 でシステムを構築済みのユーザは本サービスを利用することで、CentOS 8 から MIRACLE LINUX への移行に関する技術的サポートについてはもちろんのこと、CentOS 8 のサポート終了後も最長 2032 年 1 月までの長期サポートを受けることができます。これにより CentOS 8 ユーザは、OS の最新版へのアップデートやインストールのし直しをすることなく、MIRACLE LINUX へのスムーズな移行を実現し、CentOS 8 と同等の環境で運用を継続することができます。

サポートの内容としては、CentOS から MIRACLE LINUX への移行に関する QA 対応、障害解析や技術問い合わせ窓口を提供します。今後は日本語によるエラッタ情報（※）についてサイトでの公開やメール通知を行うほか、カスタマーポータル提供、延長サポートの提供などを予定しています。

※ エラッタ情報：セキュリティ修正・バグ修正・機能追加・およびその他の更新情報のこと

■ 「CentOS8 救済サービス」料金表 (税別)

サービス	単位	月間利用料
CentOS8 救済サービス	1 台あたり	6,000 円

※ 1 台の定義は以下とします。

=1 物理マシン

=1 物理マシン上で稼働している 2VM

=クラウド上で稼働している 2 インスタンス

■ ベアケアのサービスサイト

<https://barecare.jp>

ベアケアは、今後もサーバ運用に関するナレッジ・ノウハウをもとに、ユーザ企業の IT システム・インフラに関わる負担を軽減し、ビジネスの変革をサポートするサービスを提供してまいります。

MIRACLE LINUX について

MIRACLE LINUX は、国内唯一の企業向け Linux ディストリビューターであるサイバートラストの Linux OS で、日本のサービスレベルに求められる信頼性、安全性、可用性、セキュリティ機能を兼ね備えています。国内のエンジニアによる的確で高品質なサポートを 10 年にわたって提供できる強力なサポート体制により、基幹サーバーに求められるクリティカルでシビアな要件から、特定業務用機器への組み込みに必須となる柔軟なカスタマイズまで、幅広い採用実績があります。2019 年度に日本国内で出荷されたプリインストール版 Linux のディストリビューション・バージョン別出荷台数としてサイバートラストが提供する Linux OS 「MIRACLE LINUX」が全体の 57% のシェアを達成しました。（出典：ミック経済研究所「産業用 PC における Linux 市場の実態」レポート）

サイバートラスト株式会社について

サイバートラストは、日本初の商用電子認証局として 20 年以上にわたり提供している認証・セキュリティサービスと、ミラクル・リナックスのカーネル技術やオープンソースソフトウェア (OSS) の知見を応用したオンプレミス、クラウド、組み込み領域向けの Linux/OSS サービスを展開しています。また、これらの技術や実績を組み合わせ、IoT をはじめとする先端分野に向けて、「ヒト・モノ・コト」の正しさを証明し、お客様のサービスの信頼性を支えるサービスを推進しています。

「信頼とともに」。サイバートラストは、IT インフラに関わる専門性・中立性の高い技術で、安心・安全な社会を実現します。

### 株式会社リンクについて

株式会社リンクは、業界最大級の稼働台数を持つ専用ホスティング「at+link」、クラウド型ホスティング「リンク ベアメタルクラウド」を軸として、5年連続シェア第1位のクラウド型コールセンターシステム「BIZTEL」、セキュリティプラットフォームサービス「PCI DSS Ready Cloud」など、さまざまなインターネット関連サービスを提供しています。農系事業にも取り組んでおり、2011年10月からは岩手県岩泉町にある自然放牧酪農場「なかほら牧場」を運営しています。事業の詳細は、<https://www.link.co.jp/> をご覧ください。

本プレスリリースに関するお問い合わせ先
株式会社リンク マーケティング部 担当：井上 TEL：03-5785-2255 / FAX：03-5785-2277 / Email： <a href="mailto:marketing@link.co.jp">marketing@link.co.jp</a>